

# 中日ニュース

シネスコ版

道新 No. 208 答甲地たママのスクラップ 美観 128頁 (本編トップへ追加)  
高知新 No. 293 本編同じ  
新愛媛 No. 121

No. 458 37.10.26

甲新 No. 134 祝の口作うく一) 143頁 (本編トップへ追加)

## 一、東映、初の王座へ

——日本シリーズ 甲子園

二勝三敗と東映に負け越した阪神が、背水の陣で迎えた日本シリーズの第七戦。結局東映が二対一で阪神をくだし、チーム結成以来ここに十六年、ついに悲願の王座を獲得したのである。越えて二十三日、東映一家は祝賀パレード、沿道の祝福にしみじみと味う栄光のひとつきでした。

## 一、ぼくらは文化の担い手

——名古屋・栃木

朝に夕に新聞を配達する子供たち、その子供たちに感謝する日が、今年の新聞週間の中で新らしくもうけられ、その感謝のつどいが二十一日東京を始め名古屋、大阪の各地で行われました。ところがその新聞少年たちの話題の中でかつては新聞もろくに読まなかった山奥の部落へ、学校の帰りを利用して配達する様になって部落中が新聞を読む様になったという明るい話題があります。

栃木県塩谷郡栗山村の日向部落での話、昭和二十四年来、学校で一括して町の販売店から送ってもらい、小学生が学校の帰途、各戸へ配達、集金は中学生が受持つという仕組み、そして手数料は積み立てておいて学校施設の拡充にあてるといふこと、これは新聞の普及と子供たちの設備の拡充にも役立つとあってまさに一石二鳥、文化に恵まれない山村で子供たちは文字通り文化の担い手である様です。

アイモ風土記

## 一、丹後の漁村

——京都府伊根町

日本三景の一つとして知られる天の橋立を起点として日本海へせりだしているのが丹後半島です。日本海特有の激しい風波に侵蝕されて切りたつた断崖がつつき今新しい観光地として注目されています。この半島の突端に近い伊根町は格好の港に恵まれ漁業に生きる町として発展してきました。波打ち際にずらりと並んでいるのは全国でも珍らしい船屋。一階を船倉に使い二階を住居にしているこの特殊な建物には、狭い海岸地帯に生きる住民たちの苦心が伺えます。この住民たちは漁業の共同化を押し進め、ブリの大敷網漁から養魚場まで多角経営をして生活を支えてきました。海上では今ブリ網にかかる巨大なかじきとの奮斗やタイの一本釣が盛んに行なわれ他の沿岸漁村にはみられぬ活気に満ちています。

674x

371x

174x

187x